

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



ニュース

2016年12月9日
NO. 57

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子
連絡先：議員団控室
TEL072-674-7230 FAX072-674-3202
上本町3-25 TEL/FAX. 676-5068

第64回高槻市戦没者追悼式

平和の願いを込めて



写真は、祭壇と三箇牧地区の地元子ども会から献納された千羽鶴。

11月9日、戦没者追悼式に出席しました。戦争の犠牲者への追悼と遺族への哀悼、平和への願いが込められた式典です。出席者は169名、そのうち、遺族は78名です。

追悼式での市長の式辞で、今年5月にアメリカのオバマ大統領が、現職の大統領として初めて原子爆弾を投下された広島を訪れたことに触れ、「教育を通して、戦争の悲惨さや平和の尊さ、生命の尊さを語りついでいく」と誓いの言葉がありました。

唯一の被爆国として、核兵器のない世界の実現をめざすこと、平和への思いを強くしました。

高槻市市民避難訓練が実施される

(11月27日)

今年の市民避難訓練は高槻市南東地域の避難所17施設で実施。2014年度から毎年順番に行われ

ており、来年実施予定の北西地域で行なえば、全地域で市民避難訓練が行われたこととなります。

この日は雨降りです、準備された関係者のみなさん、参加された方も本当にご苦勞様でした。

し、試食がありました。

災害時の飲料水の確保について

災害時に断水が発生したときに出勤する給水車の見学と高槻市水道部からの、災害による断水に備

えた給水拠点の整備や備蓄水の保管などの説明がありました。出勤した給水車は、災害用給水タンク(上の写真)に給水を行います。

訓練の内容

避難所に避難した後、避難所受付をおこないます。高

槻小学校の避難所では、災害時に必要な備蓄資機材の展示や利用方法の説明、アルファ化米の炊き出



※写真は備蓄資機材展示や毛布と物干し竿を使った「簡易担架」の作り方の説明実演、体験の様子



ク(上の写真)に給水を行います。給水タンクから給水袋に水をくむなどの実演もありました。



今年度の避難者数は2834人で、地域の協力者や関係機関の参加人数を合わせると全体の訓練参加人数は3511人でした。

聴覚障がい者の情報伝達

阪神淡路大震災で、避難所では聴覚障がい者の皆さんに、情報が全く入らないことが問題になりました。

障害者団体は、正確な情報がいきわたるように緊急災害時のテレビなどに字幕や手話通訳をつけることなどを要望しています。国や自治体が支援を拡充することが求められています。



※写真は「聴覚障がい者の防災ネットワークを考える会」の聴覚障害者用防災ベストとポーチ。お許しを得て撮影させていただきました。

群馬県高崎市

こども発達支援センター

高崎市では、2011年4月にこども発達支援センターを開設。発達障害や発達に特性や不安のある子どもとその保護者や関係機関を総合的にサポートするとともに、0歳～中学校卒業まで一貫した支援を行っています。低年齢の時期に支援を開始することにより、引きこもりや精神症状などの深刻な二次障害に至るケースを防ぐことを目的とされています。

センターの業務内容

- 相談支援事業：個別相談、電話相談・来所相談
学校訪問、保育所・幼稚園巡回相談など
- 保護者支援：ペアレントトレーニング・保護者が対応方法を学び、児童の行動改善に繋げる「すまいる子育て」講座—情報提供と保護者間の交流
- 療育支援：かるがもくらぶ・遊びを中心とした集団活動での経過観察、助言・指導を行い、児童の発達の状況を適切に把握し支援する。(就学前)
- 人材育成事業：特別支援教育・発達支援コーディネーター研修—保育所、幼稚園で中心的な役割を担う人材を育成する。
支援者への研修—乳幼児期や学童期にかかわる保育士や療育施設等の職員に対する研修を実施する。
- 高崎市こども発達支援協議会
関係機関との連携方策や発達支援推進体制等について検討し、関係機関と地域の支援ネットワークの構築を図る。

福祉企業委員会行政視察 (11月10日、11日)

新潟県新潟市

胃がん検診の推進 (胃カメラ検診) について

新潟市では、胃がんで亡くなる方を減らすために、2003年から胃カメラによる検診を開始しています。新潟市では、胃がん検診受診者のうち、胃カメラ検診の割合は昨年度63・7%と年々増加傾向にあるとのことです。

新潟市では、胃カメラの画像を評価するため、医師会での二重読影による精度管理、感染症対策などの体制整備が必要であり、費用もかかります。胃カメラ検診への国の支援や補助制度の創設が必要だと感じました。

新潟市でも実施に
胃力メラ検診の実
診は、バリウム検査
高槻市の胃がん検
診は、バリウム検査
高槻市でも実施に

新潟市の胃カメラ検診自己負担

40歳	0円
45・50～59歳	2000円
60～69歳	1000円
70歳以上	0円

向けて、今年度から市内の医療機関などと導入の検討を行っています。

事前に電話で
ご連絡ください
676-5068

定例・市政相談会

きよた純子

第3(休)午後2時～4時

場所：八幡町1-33
TEL：673-0002

第1(日)午前10時～12時

場所：川添2-3-12
TEL：692-0144